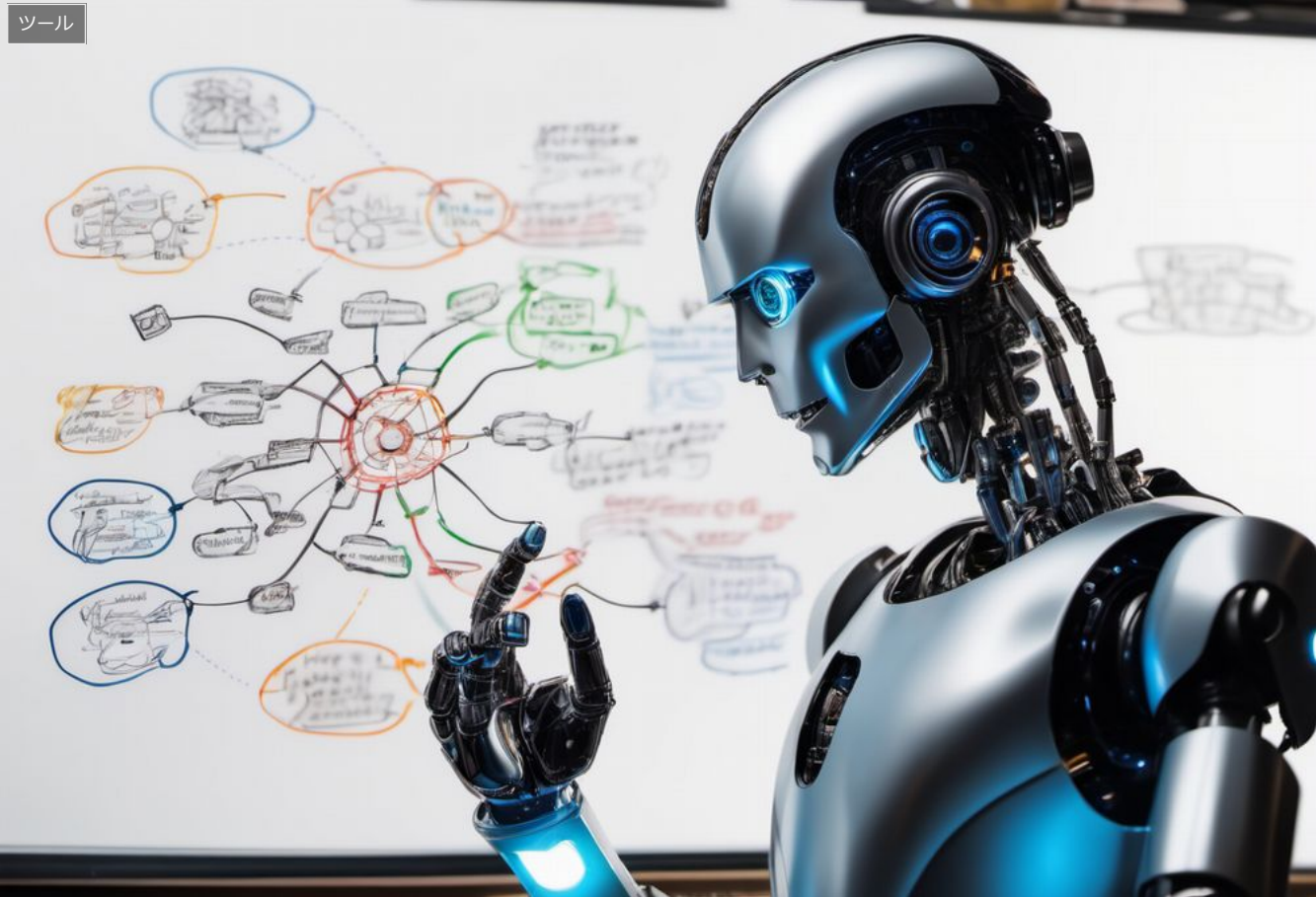


【完全無料】マインドマップツールFreeplaneのインストール



2023.08.12 2023.08.13

「オープンソースのマインドマップツールを探している」
「更新のないFreemindを利用するのが不安だ・・・」

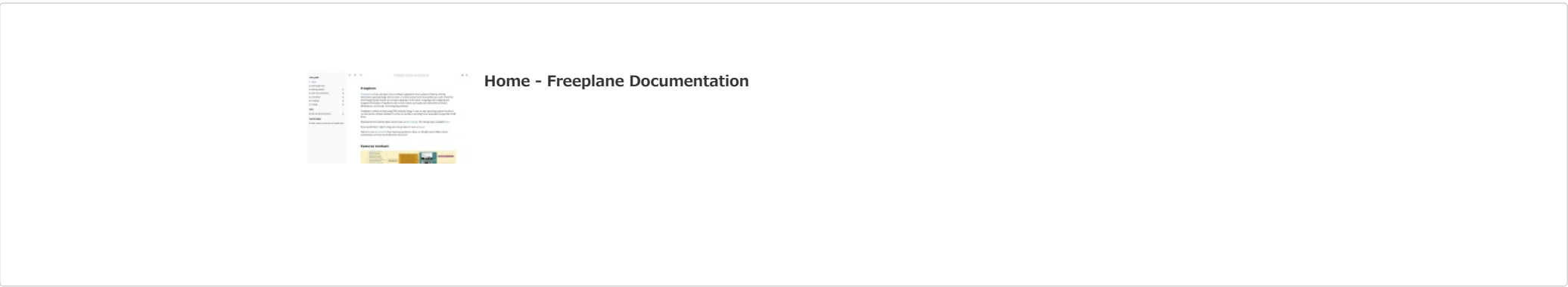
このような場合には、Freeplaneがオススメです。
この記事では、完全無料で使えるFreeplaneについて解説しています。

本記事の内容

- Freeplaneとは？
- Freeplaneのダウンロード
- Freeplaneのインストール
- Freeplaneの動作確認

それでは、上記に沿って解説していきます。

Freeplaneとは？



[📄](#) docs.freeplane.org

Freeplaneは、マインドマップを作成するためのオープンソースソフトウェア(Java製)です。
もともとは、Freemind のフォーク(派生プロジェクト)として開始されました。

Freemindは、2014年4月12日のリリースを最後に更新されていません。
それに対して、Freeplaneは2023年7月28日に最新版となる1.11.5がリリースされています。

現在でもFreeplaneは、頻繁に更新されているということです。
そして、Freeplaneの機能は豊富に用意されています。

それらの機能ついては、公式ページで確認してください。
個人的には、そんなに高機能は求めています。

高機能なモノが必要であれば、有料サービスを利用する方が無難です。
また、チームで共有する機能が必要なら、法人として契約すべきでしょう。

ただし、マインドマップを不自由なく作成できる機能は必須です。
その点、Freeplaneはそれを満たしています。

したがって、個人的利用ならFreeplaneで十分と言えます。

あとは、データのインポート・エクスポート機能があれば申し分ありません。
このインポート・エクスポート機能の必要性については、後ほど説明します。

以上、Freeplaneについて説明しました。
次は、Freeplaneのダウンロードを説明します。

Freeplaneのダウンロード



Freeplane - Browse /freeplane stable at

[SourceForge.net](https://sourceforge.net)

Freeplaneのダウンロードは、上記ページから可能です。
Freeplaneは、以下のクロスプラットフォーム対応です。

- Windows
- macOS
- Linux

それぞれのダウンロードファイルが用意されています。
それに加えて、Windowsの場合には以下の種類のファイルが存在しています。




Distributions for Microsoft Windows

- Freeplane-Setup-with-Java-xxx.exe:** Windows installer with embedded Java.
- Freeplane-Setup-xxx.exe:** Windows installer which requires Java 11 to 17 to be installed independently. To use this version set environment variable path [FREEPLANE_JAVA_HOME](#).
- FreeplanePortable-xxx.paf.exe:** runs on Windows using [Portable Apps](#) launcher. Requires [Open JDK JRE64 portable java version 15](#) to be installed on your portable app device. It saves user configuration files on the same device.
- freeplane_bin-xxx.zip:** archive without installer. It requires Java 11 to 17 to be installed. To use this version set environment variable path [FREEPLANE_JAVA_HOME](#).

それぞれに適したファイルを選択することが望ましいです。
よくわからないと言う方は、「Freeplane-Setup-with-Java-xxx.exe」をオススメします。

わかっているけど、既存のJava環境を触りたくない場合もあるでしょう。
その場合でも、「Freeplane-Setup-with-Java-xxx.exe」の方が都合は良いはずで、
影響範囲が限定されますからね。

ということで、ここでは「Freeplane-Setup-with-Java-xxx.exe」を推奨しておきます。
現在のバージョンなら、次のファイルになります。

Freeplane-Setup-1.11.5.exe	2023-07-28	53.0 MB	2,292	
<u>Freeplane-Setup-with-Java-1.11.5.exe</u>	2023-07-28	84.2 MB	19,741	
freeplane_bin-1.11.5.zip	2023-07-28	53.3 MB	328	

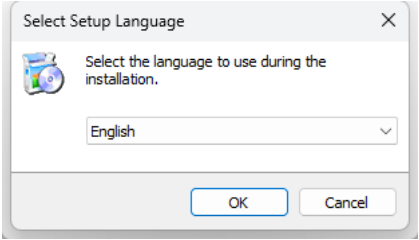
実際、該当ファイルのダウンロード数が圧倒的に多いです。
それでは、このファイルをダウンロードします。

以上、Freeplaneのダウンロードを説明しました。
次は、Freeplaneのインストールを説明します。

Freeplaneのインストール

Freeplaneのインストールを説明します。
ここでは、Windowsを対象に説明を進めます。

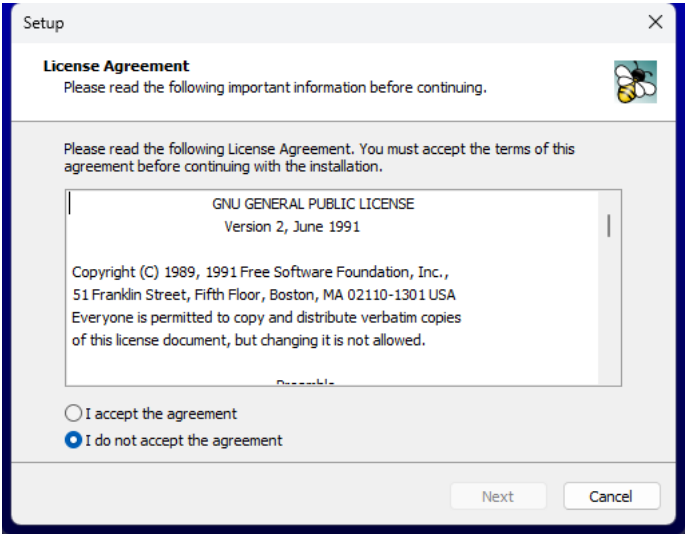
ダウンロードしたファイル(Freeplane-Setup-with-Java-1.11.5.exe)を実行します。



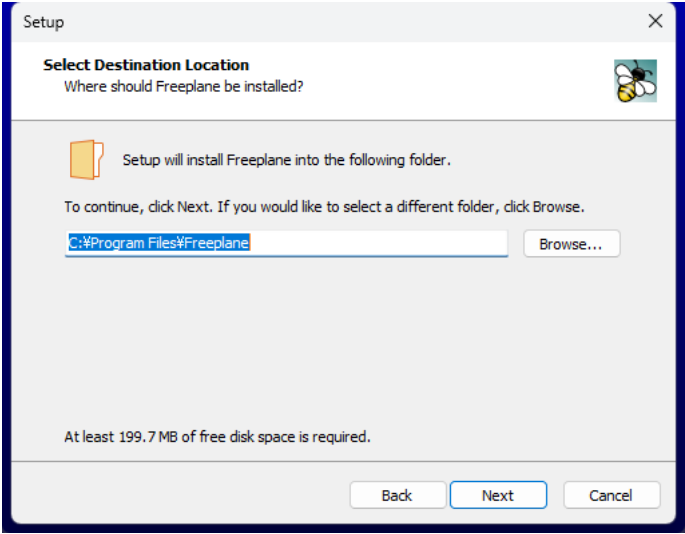
「Japanese」は存在しません。
でも、安心してください。

「English」でインストールしても、ちゃんと日本語環境になっています。
おそらく、OSの言語環境によってその辺は設定されるのでしょう。

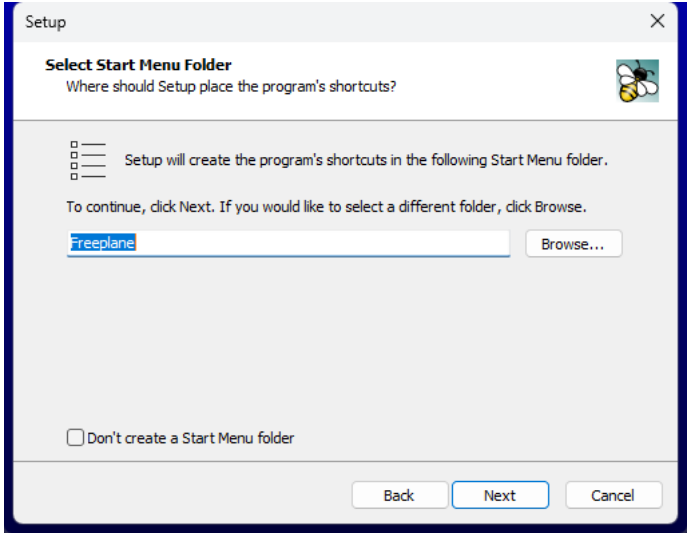
「OK」ボタンをクリック。
規約の画面です。



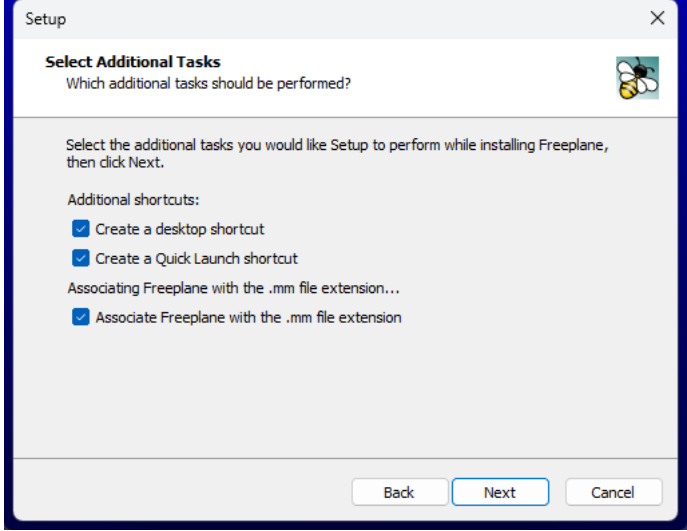
「I accept the agreement」にチェックして、「Next」ボタンをクリック。
インストール先の選択です。



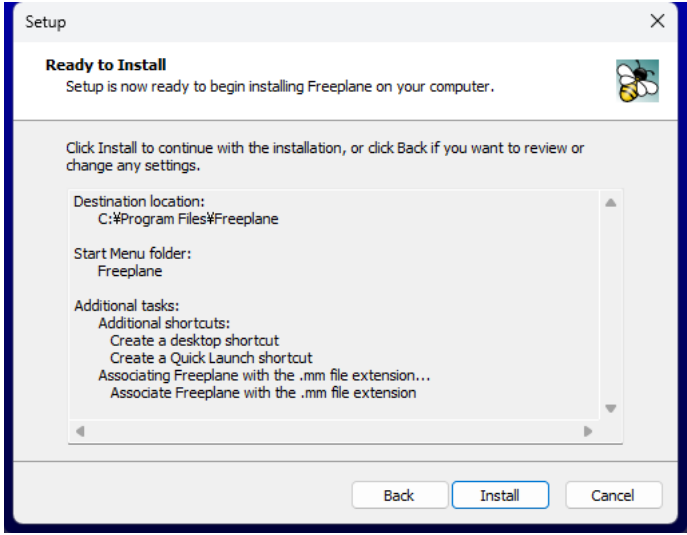
デフォルトのままで良いでしょう。
「Next」ボタンをクリック。



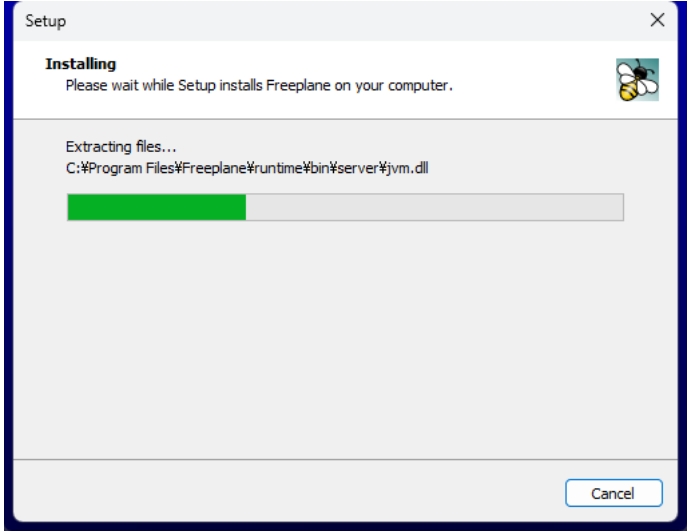
そのまま「Next」ボタンをクリック。



こだわりがなければ、そのまま「Next」ボタンをクリック。
最終確認です。



問題なければ、「Install」ボタンをクリック。



処理は、すぐに終わります。